

## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月4日

上場会社名 株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 6674 URL <https://www.gs-yuasa.com/jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 CEO (氏名) 村尾 修  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート室 室長 (氏名) 松島 弘明 TEL 075-312-1211  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月4日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	278,016	△5.1	14,383	△0.3	16,623	4.4	5,667	△38.4
2020年3月期第3四半期	293,077	△4.1	14,421	0.7	15,924	0.8	9,204	△8.8

（注）包括利益 2021年3月期第3四半期 14,714百万円（34.9％） 2020年3月期第3四半期 10,909百万円（55.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	70.18	—
2020年3月期第3四半期	113.17	—

（参考）のれん等償却前営業利益 2021年3月期第3四半期 16,078百万円（△0.2％） 2020年3月期第3四半期 16,115百万円（△0.3％）  
 当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	394,996	214,190	46.7
2020年3月期	385,416	205,318	45.8

（参考）自己資本 2021年3月期第3四半期 184,615百万円 2020年3月期 176,336百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	35.00	50.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	380,000	△3.9	20,000	△7.7	22,000	△4.8	9,000	△34.2	111.44

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2020年11月6日に公表しました連結業績予想から通期連結業績予想値を修正します。

なお、詳細は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	82,714,942株	2020年3月期	82,714,942株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,108,768株	2020年3月期	1,579,708株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	80,757,420株	2020年3月期3Q	81,330,200株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(四半期損益の推移)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績全般の動向

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、景気が大幅に悪化しました。段階的に経済活動が再開しており、回復が見られるものの、冬季に入り再び感染者が大幅に増加しており、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループでは、主として国内外の自動車新車向け鉛蓄電池や、プラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売が減少したなどにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、2,780億16百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて150億60百万円減少(△5.1%)しました。営業利益はこの売上減に伴う減益要因がありましたが、国内外の自動車補修用販売が堅調であったこともあり、143億83百万円(のれん等償却前営業利益は160億78百万円)と前第3四半期連結累計期間に比べて37百万円減少(△0.3%)にとどまりました。一方、経常利益は為替差益の計上や支払利息の減少等の営業外収支の改善により、166億23百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて6億99百万円増加(4.4%)しました。これに対し、親会社株主に帰属する四半期純利益は、収益力低下に伴い繰延税金資産の回収可能性を加味したことに加え、連結子会社における減損損失を27億60百万円計上したこともあり、56億67百万円(のれん等償却前親会社株主に帰属する四半期純利益は72億56百万円)と、前第3四半期連結累計期間に比べて35億36百万円減少(△38.4%)しました。

#### ②報告セグメント別の動向

##### (自動車電池)

国内における売上高は、補修用需要は堅調に推移しましたが、特に第1四半期の自動車新車の生産が大幅に減少したことによる新車用販売数量の減少に加え、鉛価格の下落に伴う販売価格の低下の影響により、609億70百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて43億57百万円減少(△6.7%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、補修用販売増加により、63億96百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて15億64百万円増加(32.4%)しました。

海外における売上高は、国内と同様に第1四半期において各国における新型コロナウイルス感染拡大の影響により販売が減少したことにより、1,212億50百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて36億27百万円減少(△2.9%)しました。セグメント損益は、豪州やアセアンを中心に四輪用の補修用販売数量が増加したことに加え、鉛価格の下落や経費減少などの影響により86億75百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて13億90百万円増加(19.1%)しました。

これにより、国内・海外合算における売上高は、1,822億21百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて79億84百万円減少(△4.2%)しましたが、セグメント損益(のれん等償却前)は、150億71百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて29億55百万円増加(24.4%)しました。

##### (産業電池電源)

売上高は、大型風力発電用リチウムイオン電池の納入開始による増加はありましたが、主として、通信事業者向け電源装置が一巡したこと、及びフォークリフト用電池の販売減少により582億36百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて1億45百万円減少(△0.2%)しました。セグメント損益は、上記売上構成の変化により、21億42百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて27億80百万円減少(△56.5%)しました。

##### (車載用リチウムイオン電池)

売上高は、ハイブリッド車用電池の販売は増加したものの、プラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売が減少したことにより、244億16百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて63億95百万円減少(△20.8%)しました。セグメント損益は、売上高減少の影響により、14億7百万円の損失と前第3四半期連結累計期間に比べて1億48百万円悪化しました。

##### (その他)

売上高は、主として航空機用リチウムイオン電池の販売が減少したことにより、131億42百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて5億34百万円減少(△3.9%)しました。全社費用等調整後のセグメント損益は2億71百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて63百万円減少(△19.0%)しました。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、売上債権の回収や固定資産の減価償却による減少があったものの、現金及び預金の増加や保有株式の時価上昇により、3,949億96百万円と前連結会計年度末に比べて95億79百万円増加しました。

負債は、仕入債務等の減少、産業電池電源における大型案件の前受金の減少があったものの、景気変動に先行した資金手当のための長期借入金の積み増しやコマーシャル・ペーパーの増加により、1,808億6百万円と前連結会計年度末に比べて7億8百万円増加しました。

純資産は、配当金の支払や自己株式の取得などがあったものの、保有株式の時価評価による増加などにより、2,141億90百万円と前連結会計年度末に比べて88億71百万円増加しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、主として国内外において自動車用補修販売が好調に推移しており、2020年11月6日に公表いたしました業績予想を次のとおり修正します。

なお、配当予想につきましては、今回の業績予想の修正を踏まえ、期末配当金につきましては、前回予想の35円から5円増額して、1株当たり40円に予想を修正します。

## 通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	380,000	16,000	17,000	7,000	86.60
今回発表予想	380,000	20,000	22,000	9,000	111.44
増減額	—	4,000	5,000	2,000	—
増減率 (%)	—	25.0	29.4	28.6	—
前期実績	395,553	21,676	23,109	13,674	168.23

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2020年3月31日	当第3四半期連結会計期間 2020年12月31日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,226	29,547
受取手形及び売掛金	68,704	66,373
電子記録債権	6,933	5,652
商品及び製品	35,918	36,936
仕掛品	14,718	15,200
原材料及び貯蔵品	13,655	14,147
その他	10,906	10,726
貸倒引当金	△349	△315
流動資産合計	175,714	178,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	51,720	50,486
機械装置及び運搬具（純額）	32,904	34,515
土地	22,138	22,422
リース資産（純額）	453	340
使用権資産（純額）	4,555	4,663
建設仮勘定	11,408	8,443
その他（純額）	4,671	4,891
有形固定資産合計	127,852	125,763
無形固定資産		
のれん	1,995	989
リース資産	982	892
その他	3,448	2,853
無形固定資産合計	6,426	4,735
投資その他の資産		
投資有価証券	53,684	60,655
退職給付に係る資産	12,945	15,500
繰延税金資産	2,976	3,302
リース債権	2,266	2,590
その他	3,816	4,451
貸倒引当金	△330	△328
投資その他の資産合計	75,358	86,171
固定資産合計	209,636	216,670
繰延資産	65	55
資産合計	385,416	394,996

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2020年3月31日	当第3四半期連結会計期間 2020年12月31日
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,778	29,757
電子記録債務	14,893	16,197
短期借入金	14,786	13,996
コマーシャル・ペーパー	—	2,000
未払金	9,984	8,225
未払法人税等	3,786	3,378
設備関係支払手形	370	536
設備関係電子記録債務	1,998	3,752
その他	25,417	18,815
流動負債合計	102,015	96,660
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	29,761	32,626
リース債務	5,457	5,624
繰延税金負債	10,627	12,899
再評価に係る繰延税金負債	928	928
退職給付に係る負債	4,094	4,237
その他	7,214	7,828
固定負債合計	78,082	84,146
負債合計	180,098	180,806
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	33,021	33,021
資本剰余金	55,301	55,301
利益剰余金	87,180	90,081
自己株式	△3,680	△4,652
株主資本合計	171,823	173,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,933	15,660
繰延ヘッジ損益	△244	△13
土地再評価差額金	2,137	2,137
為替換算調整勘定	△6,265	△4,567
退職給付に係る調整累計額	△3,047	△2,352
その他の包括利益累計額合計	4,513	10,864
非支配株主持分	28,982	29,574
純資産合計	205,318	214,190
負債純資産合計	385,416	394,996

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年12月31日
売上高	293,077	278,016
売上原価	224,827	210,247
売上総利益	68,249	67,768
販売費及び一般管理費	53,827	53,385
営業利益	14,421	14,383
営業外収益		
受取利息及び配当金	667	559
持分法による投資利益	2,060	2,050
為替差益	—	353
その他	380	663
営業外収益合計	3,109	3,625
営業外費用		
支払利息	611	520
為替差損	426	—
その他	568	865
営業外費用合計	1,606	1,386
経常利益	15,924	16,623
特別利益		
固定資産売却益	2,218	466
投資有価証券売却益	14	1
その他	53	—
特別利益合計	2,286	467
特別損失		
固定資産除却損	336	458
固定資産売却損	49	8
減損損失	—	2,760
投資有価証券評価損	—	122
関係会社整理損	1,400	—
その他	192	255
特別損失合計	1,979	3,606
税金等調整前四半期純利益	16,231	13,485
法人税等	4,983	6,260
四半期純利益	11,248	7,224
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,043	1,556
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,204	5,667



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日
四半期純利益	11,248	7,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,045	3,610
繰延ヘッジ損益	△160	183
為替換算調整勘定	△366	3,257
退職給付に係る調整額	131	694
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,989	△256
その他の包括利益合計	△338	7,490
四半期包括利益	10,909	14,714
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,813	12,017
非支配株主に係る四半期包括利益	2,096	2,696

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は2020年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式540,900株の取得を行っております。これを含む自己株式の取得及び処分の結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が971百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が4,652百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

当第3四半期連結会計期間における新型コロナウイルス感染症による当社グループの事業への影響に関する会計上の見積り等に用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	65,328	124,877	190,205	58,382	30,812	279,399	13,677	293,077
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,012	2,989	4,002	8,841	615	13,458	△13,458	—
計	66,340	127,867	194,208	67,223	31,427	292,858	218	293,077
セグメント利益又は損失 (△)	4,832	7,284	12,116	4,923	△1,259	15,780	335	16,115

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,631百万円であり、セグメント間取引消去△897百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△733百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 上表のセグメント利益又は損失(△)の合計額と連結損益計算書上の営業利益14,421百万円との差は、のれん等の償却費1,694百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池			
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	60,970	121,250	182,221	58,236	24,416	264,874	13,142	278,016
セグメント間の内部 売上高又は振替高	933	2,150	3,084	8,854	6,851	18,790	△18,790	-
計	61,904	123,401	185,305	67,090	31,268	283,664	△5,647	278,016
セグメント利益又は損失 (△)	6,396	8,675	15,071	2,142	△1,407	15,806	271	16,078

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,696百万円であり、セグメント間取引消去△1,031百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△665百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 上表のセグメント利益又は損失(△)の合計額と連結損益計算書上の営業利益14,383百万円との差は、のれん等の償却費1,694百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「車載用リチウムイオン電池」セグメントにおいて、連結子会社が所有する生産設備等の収益性の低下により、所有している固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において2,760百万円であります。

## 3. 補足情報

(四半期損益の推移)

2021年3月期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2020/4-6)	②第2四半期 (2020/7-9)	③第3四半期 (2020/10-12)	④第4四半期 (2021/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	76,376	95,949	105,691	—	172,325	278,016	—
営業利益	1,002	4,292	9,089	—	5,294	14,383	—
経常利益	1,699	4,800	10,123	—	6,500	16,623	—
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	△27	149	5,546	—	121	5,667	—

2020年3月期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2019/4-6)	②第2四半期 (2019/7-9)	③第3四半期 (2019/10-12)	④第4四半期 (2020/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	90,082	100,331	102,662	102,476	190,414	293,077	395,553
営業利益	2,040	5,508	6,872	7,254	7,549	14,421	21,676
経常利益	2,873	5,551	7,499	7,185	8,424	15,924	23,109
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,473	3,300	4,430	4,469	4,774	9,204	13,674

2019年3月期(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2018/4-6)	②第2四半期 (2018/7-9)	③第3四半期 (2018/10-12)	④第4四半期 (2019/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	96,256	99,158	110,230	107,442	195,415	305,646	413,089
営業利益	2,917	4,038	7,358	8,339	6,956	14,315	22,654
経常利益	3,165	4,327	8,308	8,927	7,492	15,800	24,728
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,430	2,023	6,636	3,433	3,454	10,090	13,524

2018年3月期(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2017/4-6)	②第2四半期 (2017/7-9)	③第3四半期 (2017/10-12)	④第4四半期 (2018/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	87,805	96,402	112,776	113,966	184,208	296,984	410,951
営業利益	2,876	3,109	7,734	8,198	5,986	13,721	21,920
経常利益	3,273	3,174	7,763	7,176	6,447	14,210	21,387
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,254	1,295	3,668	5,231	2,549	6,218	11,449

2017年3月期(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2016/4-6)	②第2四半期 (2016/7-9)	③第3四半期 (2016/10-12)	④第4四半期 (2017/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	75,364	83,535	95,428	105,277	158,899	254,328	359,605
営業利益	2,988	4,184	7,501	8,431	7,173	14,674	23,106
経常利益	2,875	3,774	8,007	7,887	6,650	14,657	22,545
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,840	2,271	4,460	3,656	4,111	8,572	12,229